



### 忠犬ハチ公が映画化

2月3、4日「忠犬ハチ公物語」のロケが当市で行われました。この映画は、当市で生まれた秋田犬のハチ公と大学教授上野博士との心温まる実話を描く感動的なドラマで、監督は神山征二郎氏、出演が仲代達矢氏、八千草薫さんなど。当市でのロケは、市民も多数エキストラ出演し、東京へ送られるハチ公が大館駅に向うシーンなどが撮影されました。映画は7月ごろに公開される予定で、忠犬「秋田犬」と大館市の名が全国にPRされるものと期待されています。

▶枝アメやエトのアメなどを買い求める人たち



### アメッコ市

## 雨にもかかわらず 史上最高の人出でにぎわう

二月十一、十二日アメッコ市が雨の降る中で行われ、色とりどりのアメを買い求める人たちが市にはにぎわいました。また、白ひげ大神と「おこう」の巡行や曲げわっぱ太鼓演奏、春を呼ぶ市、上原敏歌謡名人全国大会などの行事も行われ、各会場とも終日大盛況でした。



◀白ひげ大神とおこうの巡行



▶曲げわっぱ太鼓の演奏

### 自然に親しむ 市民歩くスキーの集い

と き・3月1日(日)  
午前10時～午後2時  
(10時までに長根山陸上競技場前に集合)  
ところ・長根山運動公園～貯水池周辺  
対 象・小学生以上 70人  
持ち物・昼食、水筒、防具、スキー  
参加料・200円  
申し込み・2月25日まで社会体育課へ  
申し込みください。  
☎42-0310  
※歩くスキーのない方には、無料でスキーを貸しますので申し込んでください。

## 障害児に理解と思いやりを 心身障害児を知る集い

「ねえ、お父さん」  
ねえ、お父さん 生きていきましようよ  
こんな子を授かったおかげで  
誰もか歩むことのできない人生を知りました  
誰もか味わうことのない思いも味わいました  
ねえ、お父さん それでよいではないですか  
ねえ、お父さん 前を向きましようよ  
この子が私達の前に現われてから  
壁のレンターも十数枚かけ替えました  
でも、この子はいつまでも三歳です  
かわいではないですか  
ねえ、お父さん それでよいことにしましよう  
ねえ、お父さん 笑っていきましようよ  
きょうも食事のとき、レモンを口に入れて  
すっぱいと言った顔のおかしさに大笑いしましたね  
まだいいや、すっぱいのがわかるから……と言ったね  
この年になつて、こんなことで喜ぶ親なんて  
この世の中にそうさらにいませんよ  
ねえ、お父さん やっぱりしあわせだと思いましようよ

〈障害児を持つ母の詩〉

これは、二月三日中央公民館で開かれた「心身障害児を考える集い」の講演会で、比内養護学校教頭の高橋重敏先生が紹介した詩です。今年で四回目を迎えた集いには、障害児を持つ父母や教育・福祉の関係者として一般市民など約百人が参加しました。

全体会では、主催者のひまわり親の会近江屋会長が「この集いによって地域みんなが障害児の現状を認識してほしいし、障害児にとって明日への手助けとなり、ささやかな幸せをつかめるようになってほしい」と訴えました。研修会では、障害児を持つ親から「子供が友だちからばかにされる。子供の病気を理解してもらうためにはどうしたらいいのか」という切実な声や、教育や福祉現場における多くの問題などが出されました。そして障害児を取り巻くこれらの問題を中心に、教育や地域のあり方などについて熱心に話し合いが行われました。

わたしたちは、いつ障害者になるかもしれないし、障害児を持つ親になるかわかりません。市民みんな障害児を温かい目で見守り、共に歩いていかなければならないと思います。